



# 学校利用ガイド

ふおれすと鉾山では、森散策や川あそびの他、野外調理、木工クラフトなど四季を通じて自然を活かしたさまざまなアクティビティを楽しむことができます。また、宿泊施設も完備されているため、宿泊学習や総合的な学びの場としても利用可能です。



## 目次

- ◆はじめに...P1
- ◆予約について...P2
- ◆施設について...P3～14
- ◆活動のリスク、服装について...P15～22
- ◆研修会・講習会について...P23～24



登別市の自然の中で楽しみながら学ぶ

## “ふおれすと鉱山流” 環境教育のススメ



活動フィールドは、登別温泉で知られる登別市街地から車で約20分、上流に位置する鉱山地区です。幌別川の上流域に広がり、四季折々の表情を楽しめる森や川、そして鉱山の歴史の面影が残る、自然豊かなエリアです。ふおれすと鉱山では、こうした環境を活かした**多様な野外自然体験**を楽しむことができます。また、野外体験指導員が在籍しており、活動に関するご相談の対応の他、**指導者（引率者）の皆様**の活動サポートも行っており、ご希望に応じて事前の打ち合わせを実施し、学習のねらいに沿った環境教育プログラムをご提案いたします。

<p><b>森の活動</b> (通年)</p>	<p><b>歴史・鉱石さがし</b> (4～11月)</p>	<p><b>クラフト活動</b> (通年)</p>
 <p>夏はネイチャーウォーカー、生きものさがし、冬は動物の足跡さがしなどが楽しめます</p>	 <p>鉱石跡の歴史を学びながら、ハンマーで石を割り鉱石をさがします</p>	 <p>箸づくりや木の実でつくるフォトフレーム、草木染ができます</p>
<p><b>川の活動</b> (6月中旬～9月中旬)</p>	<p><b>たき火チャレンジ</b> (通年)</p>	<p><b>野外炊飯</b> (通年)</p>
 <p>胆振幌別川で川あそびや水生昆虫さがしなどができます</p>	 <p>散策をしながら薪を拾い、薪割りを体験し、たき火を起こすことで木に親しみます。</p>	 <p>たき火での飯盒炊飯の他、屋内の調理室もご利用いただけます</p>

### 活動サポート時間



#### ◆ 昼の活動

1日目（日帰り）10：00～14：30 まで（最大4時間30分）  
2日目 9：30～11：30まで（最大2時間）

#### ◆ 夜の活動（有料）

18：00～20：00の間 1時間まで



# 予約・利用スケジュール



## 予約(前年度)

10月末  
まで

### お問い合わせ

電話にて、来年度の当施設ご利用希望のご連絡をください

11月中

資料送付→ふおれすと鉱山より来年度の予約可能日をお知らせいたします

11月下

### 利用希望調査書提出

FAXまたはE-mailにて「利用希望調査書」をご提出ください

※ご希望日が他校と重なった場合は、日程調整のご連絡をさせていただきます

12月中

利用確定通知→ふおれすと鉱山より利用確定日を郵送にて送付させていただきます

## 利用前準備(当年度)

ご利用  
2カ月前

### 事前資料提出

ふおれすと鉱山HPよりダウンロードし、FAXまたはE-mailにて  
ご送付ください

- ご利用打合せシート①
- ご利用打合せシート②
- 部屋割り表

ふおれすと鉱山担当スタッフより打合せ日をご連絡させていただきます

ご利用  
1カ月半前

### 事前打合せ

対面またはオンラインにて活動内容、当日の持ち物や施設利用についての  
打合せをおこないます(30~60分程度)

後日プログラムシートにて詳細をご案内します

### 事前研修会

野外体験活動における「リスクマネジメント研修」、川の活動を予定  
している学校のみなさまは「川のリスクマネジメント研修」の参加を  
お願いしております

ご利用  
1週間前

### 学習実施計画等の提出

学校様のスケジュール、教員の配置等が記載されている計画書  
をご提出ください

## ご利用当日

到着後

### 当日打合せ

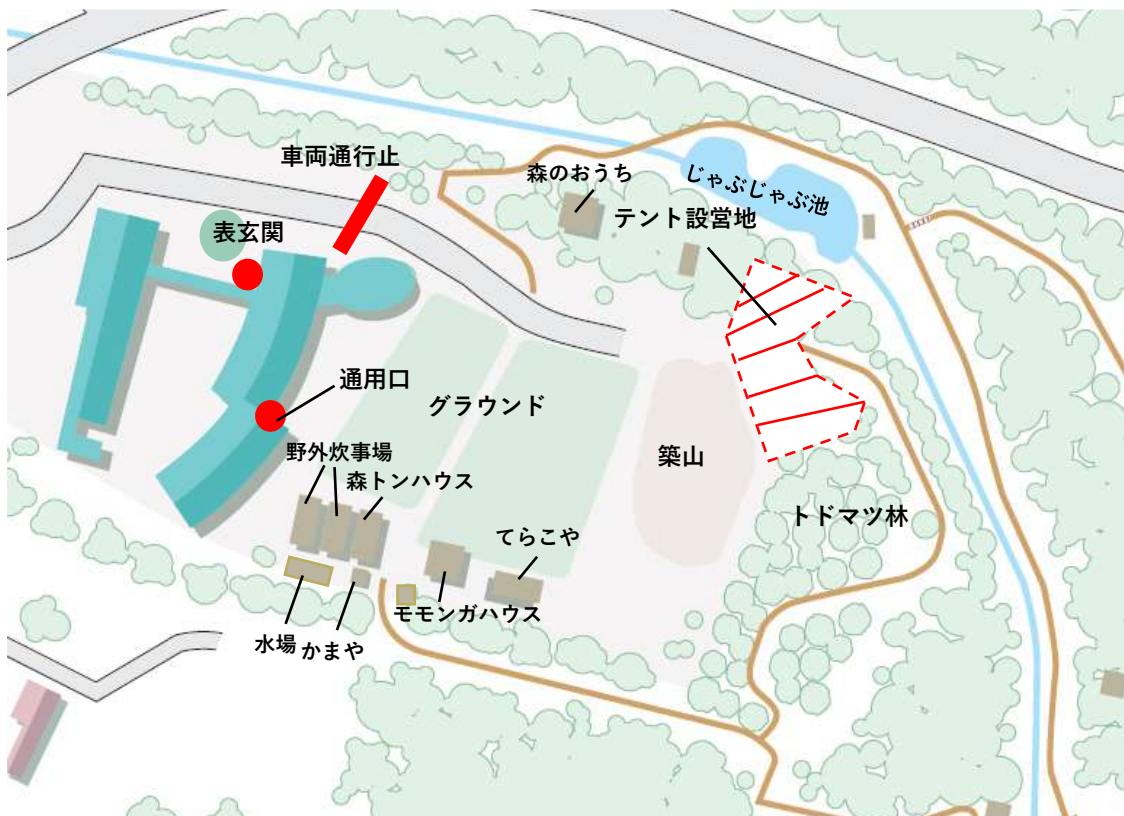
担当スタッフと引率教員の顔合わせ、安全確認、変更点の  
有無などを行い、活動スタートとなります

## 施設のご利用にあたって/敷地見取り図

指導者（代表者）の方は以下の要領を必ずご一読いただき、利用の皆さまへ周知をお願いいたします。

- 当センターは社会教育施設です。他のお客様の迷惑にならないよう、ご配慮をお願いいたします。
- 火事などの緊急時の場合、指導者（代表者）の方に宿泊者の誘導などのご協力をお願いする場合がございます。非常口、避難経路などを事前にご確認ください。
- 当センターは受動喫煙防止のため、施設内（建物及び敷地）全面禁煙となっております。
- ご利用になられる場所に設置している設備・備品をご使用時に破損、汚れなどが生じた場合に費用を弁償していただくことがあります。
- 当センターの部屋には鍵がございません。貴重品は、自己責任で自己管理を行なってください。また、貴重品ロッカーもございます。受付にてお申し出ください。

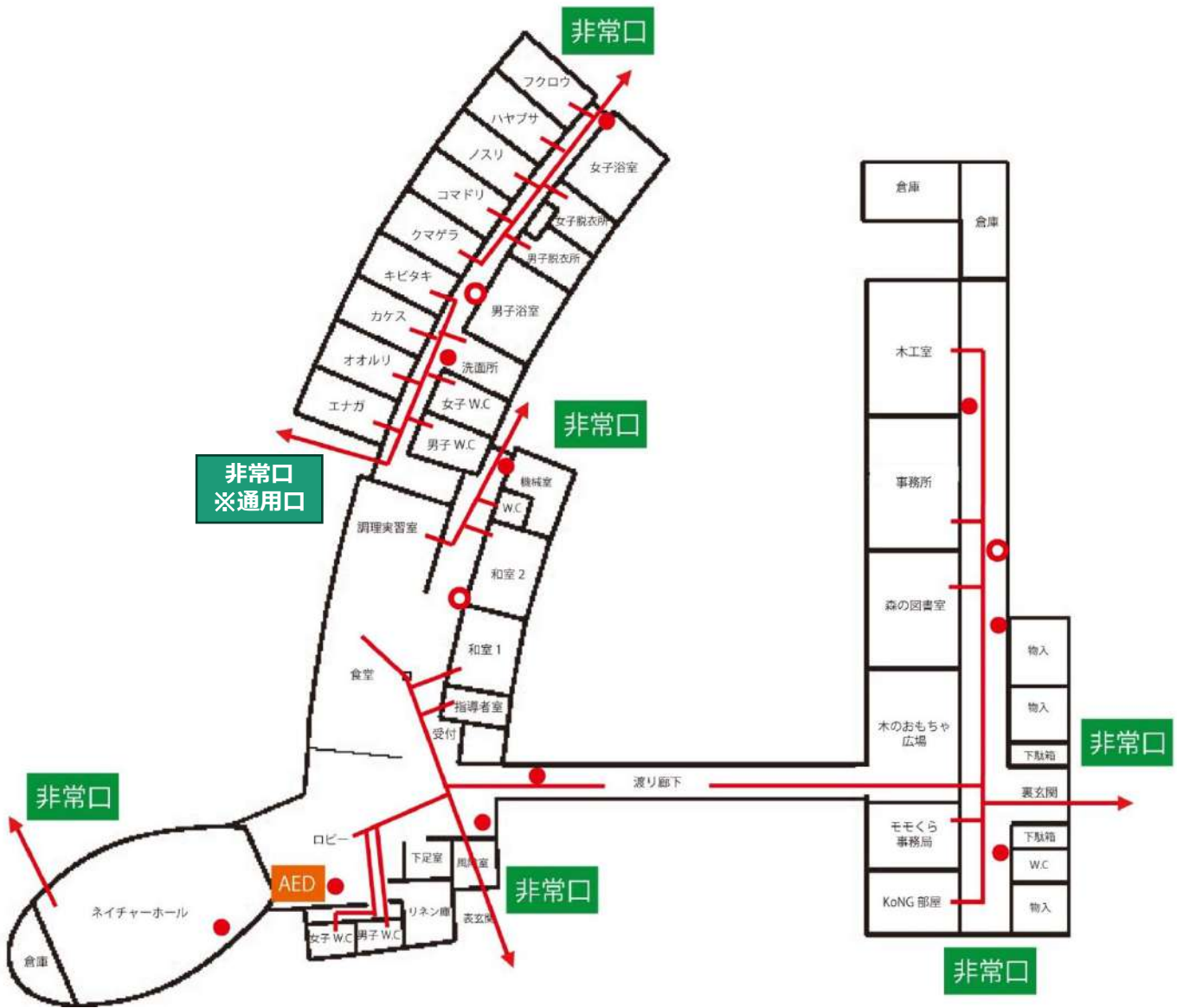
### 施設見取り図



### 活動の指定地

- 大型バス 敷地内に車両乗り入れはできません。道路で下車してください。
- 車両乗り入れ 駐車スペースをご利用ください。グラウンドに車両は乗り入れできません。
- たき火 炊事棟および炊事棟前の地面が砂利の部分
- テント設営地 築山～トドマツ林横。  
フィールド状況により別の場所をご案内する場合があります。

# 屋内施設見取り図・避難経路



- 非常口 非常口
- 消火器
- ◎ 火災報知器
- AED 緊急用除細動器
- ➔ 避難経路

## 宿泊室（館内）の利用

14：00以降	チェックイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>チェックイン前は、部屋の前の廊下の荷物置きテーブルをご利用ください。</li> <li>和室・指導者室のチェックイン時間は、宿泊当日17：00以降となります。</li> <li>当館は、セルフベットメイクとなります。シーツ置き場にてシーツ2枚と枕カバー1枚を自室にお持ちください。 ※翌朝8：20前には、元の位置にシーツと枕カバーを1枚づつ畳んで、お戻しください。</li> </ul>
21：00	施錠時刻	<ul style="list-style-type: none"> <li>館内の施錠をします。</li> <li>館内のホールのご利用はご遠慮ください。</li> </ul>
23：00	全室消灯	他の利用者が早く休まっている場合、23：00前でもお静かにお過ごしいただくようご配慮をお願いいたします。
翌朝 6：00 以降	行動開始時間	朝6時までは自室でお過ごしください
出発日の朝 8：20	部屋の清掃、 布団たたみ方 チェック	時間になりましたら、係の者が部屋を巡回しますので、それまでにシーツを所定の場所に戻し、布団たたみや部屋の清掃をお願いします。 指導者の方の立ち合いをお願い致します。
出発日の朝 9：00	チェックアウト	部屋からのご退出をお願いします。 なお、チェックアウト後の施設の利用は可能です。
<b>飲食、ゴミの持ち帰り</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>飲食は食堂のみです。宿泊室で飲食することはできません。 ※寝具を汚した場合、クリーニング代として実費をいただきます。</li> <li>ゴミ箱はありません。お持ち帰りください。</li> <li>生ゴミは回収いたします。受付までお持ちください。</li> </ul>
<b>連泊の場合</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>希望により、シーツ、枕カバーを交換いたします。受付にお申し出ください。</li> </ul>
<b>ベット2段目からの 転落事故防止</b>		ベッドの上で騒ぐのは危険です。過去に転落したケースもありましたので十分ご注意ください。

## 浴室の利用

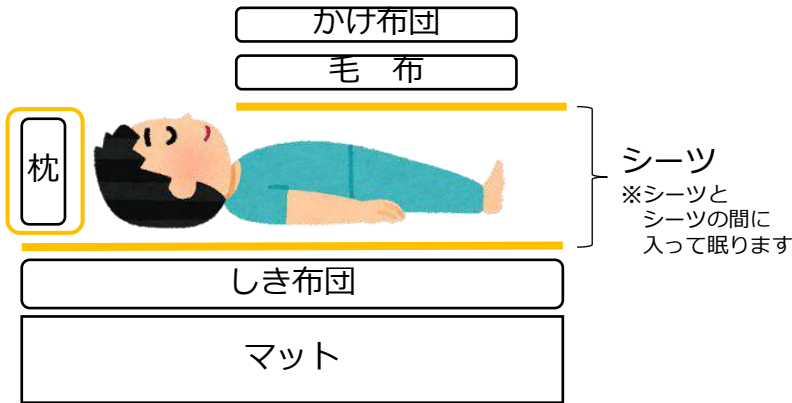
石鹸のみ備付あり バスタオル、アメニティの販売、ドライヤーの貸出はございません

18：00～ 21：00	ご利用時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>浴室時間が指定された場合は、所定時間内にご利用ください</li> <li>指導者の方のみ21：00～22：00の間の利用も可能です。その場合はご予約の際にお伝えください。</li> <li>施錠はしないでください。施錠した場合には、スタッフにより開錠させていただきます。</li> <li>小学生以上のお子様の異性浴室への入場はできません。</li> </ul>
<b>洗濯、着衣入室禁止</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>浴室および洗面台での洗濯はできません</li> <li>浴室（洗い場・風呂）に着衣で入室することはできません</li> </ul>
<b>ドライヤー</b>		持ち込む場合は、洗面所にてご使用ください。 ※計4台以上の同時利用はお控えください。

# セルフベッドメイキング（布団とシーツ）

## セルフベッドメイキングのお願い

～使い終わったシーツは折りたたんで  
指定の場所に出してください～



シーツ2枚、枕カバー1枚を  
廊下のシーツ置き場から  
各自で持って行ってね



当施設では、セルフベッドメイキングをお願いしております。  
シーツ2枚を上記のようにセットしておやすみください。  
枕カバーは袋状になっておりますので枕を入れてお使いください。

## ふとんのたたみ方

廊下側

居室  
内  
通  
路

廊下側より入って**右側**

窓側

居室  
内  
通  
路

廊下側より入って**左側**

■和室は、押し入れに  
下から  
①敷布団→②掛け布団→  
③(毛布)→④まくらと重ねます

毛布(11~4月)

掛け布団  
①②の手順

+

③また半分に折る

↓

完成

敷布団

→方向に、次の人が引けば  
セットできるように

--- 袋になる部分

掛け布団

①半分に折る

→

②また半分に折る

→

完成

# キャンプ泊・小屋泊（屋外）の利用

15:00 以降	チェックイン	テント設営および小屋利用開始の時間は15:00以降となります。
翌朝 6:00 以降	行動開始時間	朝6時以前は静かにお過ごしください。
翌朝 9:00	チェックアウト /撤収時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>撤収は9:00までをお願いします。 ※連泊の場合には、別途調整させていただきます。</li> <li>お帰りの際は、受付にお立ち寄りください。</li> </ul>
<b>車両乗り入れ不可</b> <small>※敷地見取り図参照</small>		<ul style="list-style-type: none"> <li>グラウンドに車両の乗り入れはできません。</li> <li>荷物の搬入・搬出は、表玄関に設置してあるリヤカーをご利用ください。</li> </ul>
<b>火気を伴う調理について</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>小屋で火気を伴う調理はできません。</li> <li>テントサイトでの調理火器は、ガス調理のみとなります。</li> <li>水場、調理等は、野外炊事棟をご利用ください。 ※大人数の場合は、事前に時間等をご相談ください。</li> <li>たき火は、砂利の上でのみ行えます。 ※申告制（直火、キャンプファイヤーはできません）</li> </ul>
<b>食べ物・持ち物の管理</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>食べ物、持ち物の管理は各自で行っていただきます。</li> <li>食べ物の放置はご遠慮ください。カラスやキツネなど野生動物を誘引する原因となります。</li> </ul>
<b>トイレの利用</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>通用口より館内トイレをご利用ください。</li> </ul>
<b>シャワーの利用 (利用は21:00まで)</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>シャワーが有料でご利用いただけます。 ※事前受付・清算が必要（17時半まで）</li> </ul>
<b>生ゴミの回収</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>その他ゴミや段ボールなどはお持ち帰りください。</li> <li>生ゴミは回収します。受付までお持ちください。</li> </ul>

## 屋外施設

### モモンガハウス (要予約・有料)

(ログハウス：1階フローリング 2階たたみ/日帰り・宿泊利用可)



### てらこや (1階フローリング)



### 森トンハウス (1階フローリング)



### 石窯 (かまや) ※施設利用予約可



### 森のおうち (1階フローリング、ロフト) ※施設利用予約可



### 百年小屋 (休憩所)



## 調理台の利用 ※予約制

利用時間	日帰り利用時は、14時までに撤収ください。 宿泊利用時は、14時以降、翌日9時までに撤収ください。
冷蔵庫の利用	館内宿泊者の方は、チェックイン手続き終了後、冷蔵庫をご利用いただけます。他の利用者との共同使用となりますので、冷蔵庫横にあるマジックで名前などのご記入をお願いします。
ガス台、調理場の利用	割り当てのあったガス台をご利用ください。
調理道具・食器の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご使用になったガス台、調理器具は使用后、丁寧に洗浄・清掃し、元の場所にお戻しください。</li> <li>屋外へ持ち出しすることはできません</li> </ul>
洗剤、ふきん 食器洗いスポンジ	ご持参ください。
調理時の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>調理台以外での火器の使用は禁止しております。</li> <li>屋内で焼肉調理など、煙の出る調理法はご遠慮ください。</li> <li>ホットプレートなど電気調理器具のお持ち込みはご遠慮ください</li> <li>炊飯器を同一コンセントで複数個使用した場合に、ブレーカーが落ちます。コンセント配線図をご確認ください。</li> </ul>
生ゴミの回収	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他ゴミや段ボールなどはお持ち帰りください。</li> <li>生ゴミは回収いたします。受付までお持ちください。</li> </ul>

## 館内用調理器具・食器類

## 【調理台は事前予約制：1台1時間100円】

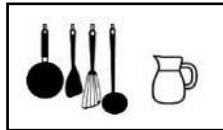
※宿泊する場合は、宿泊費に調理台利用料が含まれていますが、翌日チェックアウト後に利用する場合は、上記の追加費用がかかります



炊飯器  
5.5合/2台  
1升/2台  
2升/4台



まな板  
包丁



調理器具・容器  
おたま/ピーラー  
フライ返し/しゃもじ/  
木べら/トング/計量  
カップ/ピッチャーなど



食器



カトラリー



ふきん  
スポンジ  
洗剤

## 【片手鍋】直径約6.5～21cm各種あり【フライパン】



## 【両手鍋】直径約21～38.5cm各種あり



## 【調理室：設備】

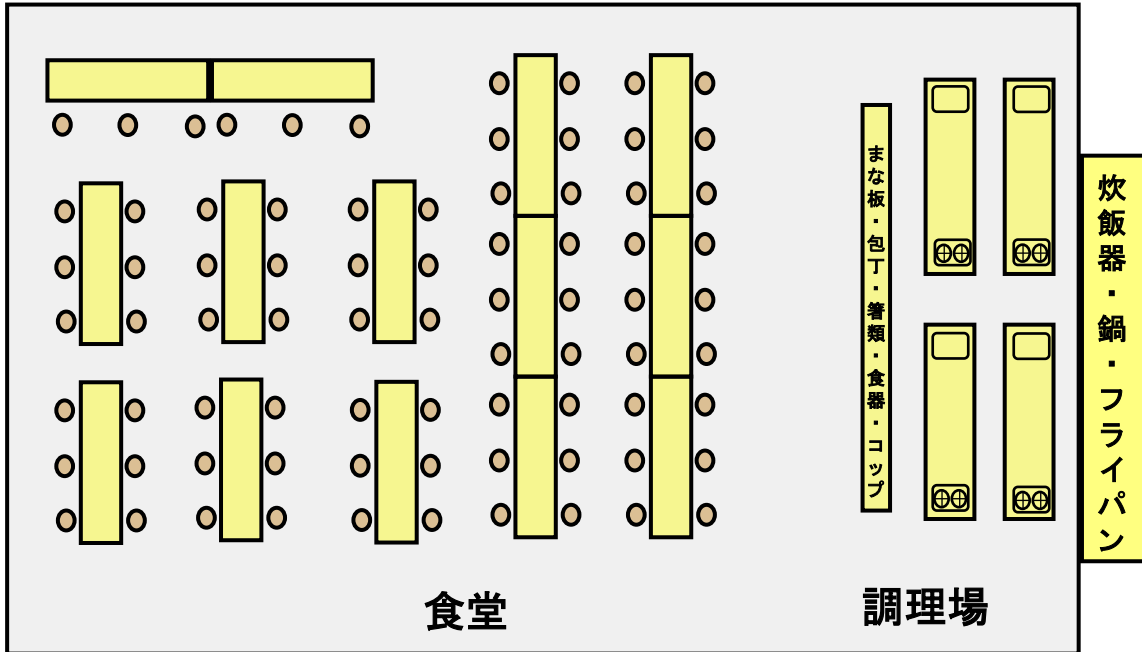
冷蔵庫・冷凍庫・電子レンジ・トースター・やかん(湯沸かしのみ)



ポットのお湯は  
ご自由にお使いください

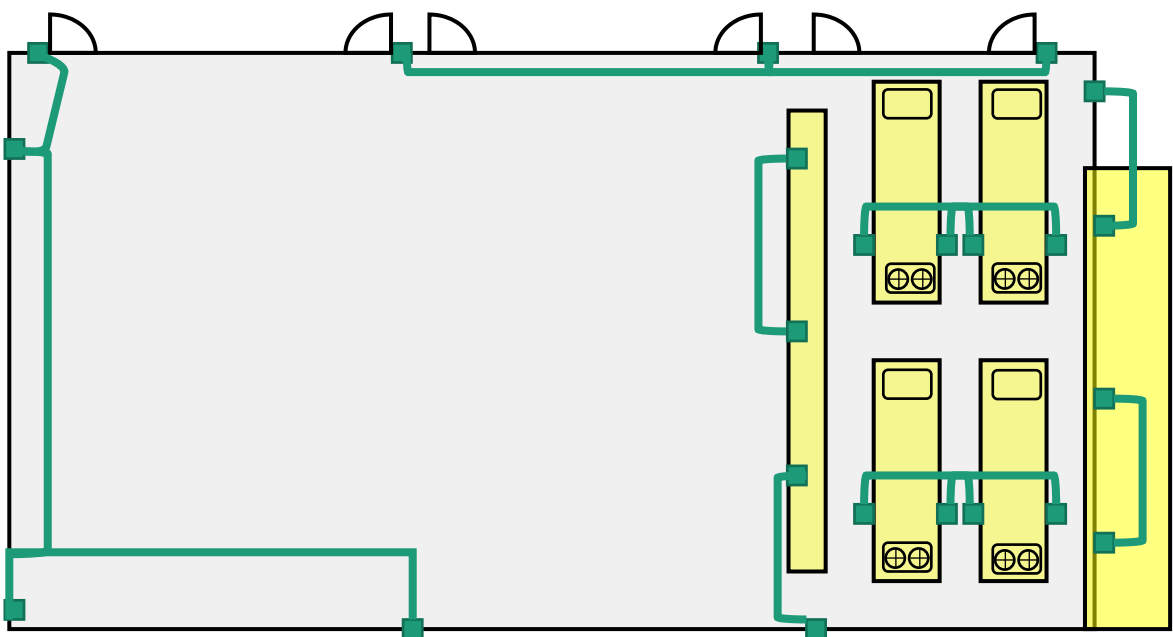
# 【食堂見取り図】

定員78名



# 【調理室 コンセント配置図】

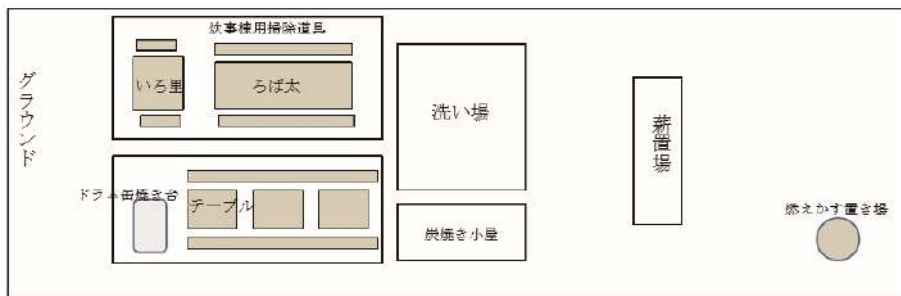
※炊飯器使用时、同じ配線で2か所以上の使用はできません(ブレーカーが落ちます)



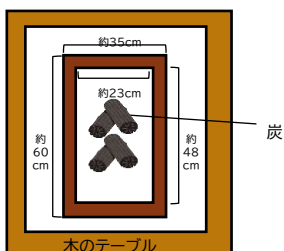
# 野外炊事場の利用 ※予約制

<b>利用時間</b>	日帰り利用時は、14時までに撤収 宿泊利用時は、14時以降21時までに撤収ください
<b>炉・焚火台の利用</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>割り当てのあった炉、または焚火台（台数限定）をご利用ください</li> <li>ご使用后、灰や燃えカス（木材、炭など）は炭捨て場に捨ててください</li> <li>据え付け炉は炭のみの利用です。</li> </ul>
<b>BBQ用品などの持ち込み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>炭、食材などの販売やバーベキュー用品、食器、網などのレンタルがありません。予めご用意ください。</li> <li>薪ご利用希望者には、受付にてご案内いたします。※有料</li> </ul>
<b>生ゴミの回収</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他ゴミや段ボールなどはお持ち帰りください。</li> <li>生ゴミは回収いたします。受付までお持ちください。</li> </ul>
<b>食べ物・持ち物の管理</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食べ物、持ち物の管理は各自で行っていただきます。</li> <li>食べ物の放置はご遠慮ください。カラスやキツネなど野生動物を誘引する原因となります。</li> </ul>
<b>ご利用後の片づけと確認</b>	野外炊事棟をご利用後は、火の元を確認し現状復帰をお願いします 利用後は受付にお申し出てください。

## 野外炊事棟 配置図

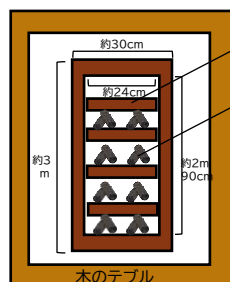


## 野外炊事場・網サイズ（目安）



【赤鬼：いるり(グラウンド側)】  
レンガ外側：約60cm×35cm  
レンガ内側：約48cm×23cm

※網は、レンガ内側よりも大きなものをご用意ください



仕切りのレンガ（移動可）  
炭  
【赤鬼：ろばた(水場側)】  
レンガ外側：約3m×30cm  
レンガ内側：約2m90cm×24cm  
※合間にあるレンガは固定されていません。  
～(厚み約7cm程度)が4つ程度設置されています～

※網は、レンガ内側よりも大きなものをご用意ください



【可動式焼き台】大  
約85cm×61cm  
【可動式焼き台】中  
約78cm×37.5cm

※このサイズより大きな網をご用意ください  
※焼き台には限りがあります

貸出物品

※いずれも数に限りがございます、事前にお問い合わせください

夏のアクティビティ



PFD

無料

※ヘルメット無料貸出



- ・事前申し込みが必要
- ・体重などにより、着用するサイズが異なります。案内に従い、道具を正しく装備しご利用ください。

マウンテンバイク



MTB

1台1時間100円

※ヘルメット無料貸出



- ・ドリンクホルダーやカゴはついていません
- ・飲み物はリュックなどカバンにお持ちいただくと持ち運びに便利です

- ・木工室のご利用希望は、申込制です。
- ・下記以外のクラフトの自然素材は、各自ご用意ください。

クラフトキット／木工室



鉱石アクセサリ  
キット

1セット200円

ひも・ワイヤー・ビーズ



木のメダルセット

1セット200円

木の輪切り、紙やすり、ひも



フォトフレーム  
キット

1セット200円

木の板、麻紐

たき火・BBQ

【炊事棟は事前予約制：利用料金無料】



- ・たき火やBBQをご利用の場合は炊事棟の予約が必要
- ・野外炊事は、網や食材などすべて持ち込み
- ・直火禁止
- ・館内の調理器具や食器は使用不可



薪

一束(5本)  
300円



たき火台  
飯ごう(4合)

無料



- たき火台～サイズ：約 40×40×30(cm)
- たき火おやつ→3～4名
- 飯ごう (4合炊き)
- 洗米→吸水 (30分) →炊飯 (20分) →蒸らし (10分)

冬のアクティビティ



歩くスキー

1台1時間100円

※セットで貸出

セット：板、ストック、専用靴



スノーシュー

1台1時間500円

※セットで貸出(靴以外)

セット：板、ストック



ネイチャーハイク

1台1時間500円

※セットで貸出(靴以外)

セット：板、ストック



そり

無料

# 施設利用料金など

## ○お支払い方法 **利用時、現金払い（後日精算はできません）**

※2026年度より北海道宿泊税が導入されます。修学旅行等学校行事で一定の要件を満たす場合には、課税が免除さえる場合があります。詳しくは、北海道のホームページ等をご確認ください。

項目		料金		暖房料	備考
施設使用料	宿泊料金	大人	1800円/人	+100円/人	※3歳以下は無料 ※1名1泊につき、 宿泊税100円がかかります。
		高校生	1200円/人		
		小・中学生	500円/人		
		幼児	200円/人		
	テントサイト代	500円/張			
	研修室（和室）1間 ※占有する場合	9:00～12:00	500円	+200円	※2間の場合2倍の 料金となります
		13:00～17:30	700円	+300円	
		9:00～17:30	1200円	+500円	
	ホール ※占有する場合	9:00～12:00	1000円	+500円	
		13:00～17:30	1500円	+700円	
		9:00～17:30	2000円	+1200円	
	調理台	各100円/1時間			
	モモンガハウス てらこや（※学校の のみ）	9:00～12:00	1000円	+500円	※寝袋持参  ※てらこや学校用寝 具7組
		13:00～17:30	1400円	+700円	
		9:00～17:30	2000円	+1200円	
		宿泊	4000円	+1200円	
森トンハウス （※日帰り利用 のみ）  森のおうち	9:00～12:00	500円	+200円	※寝袋持参	
	13:00～17:30	700円	+300円		
	9:00～17:30	1000円	+500円		
	宿泊	2000円	+500円		
かまや	9:00～12:00	500円			
	13:00～17:30	700円			
	9:00～17:30	1000円			
シャワー	大人（18歳以上）	200円/人			
	子ども（17歳以下）	100円/人			
その他	卓球台	100円/1時間			※9:00～17:30の利用 は台数により施設占有料 金がかかる場合があります
	プロジェクター・ スクリーン	1000円/一式			※9:00～17:30の利用 は使用する部屋の施設占有 料金も併せてかかります
	薪代	300円/束（1束5本）			

※ 暖房料がかかる場合：11/1-4/30の期間、また使用した場合

※ 活動に関わる貸出物品（有料を含む）は、p12ページへ

## 施設利用定員

## 各施設利用定員

施設利用定員		
ただし、センター長が認める主に学校教育機関が利用する場合は別に定める。		
	宿泊	日帰り 施設利用
エナガ	2	/
オオルリ	8	
カケス	8	
キビタキ	8	
クマゲラ	8	
コマドリ	8	
ノスリ	8	
ハヤブサ	8	
フクロウ	8	
指導者室	2	
和室①	6	
和室②	6	
館内宿泊合計	80	
ホール	/	制限なし
図書室		
木のおもちゃひろば		
てらこや ※学校利用のみ	10※学校のみ(予備ふとん4)	※学校のみ 制限なし
モモンガハウス	6	制限なし
森トン	8※学校のみ	
森のおうち	4	
炊事棟 (炉ばた・いろり)	/	
炊事棟		
木工室		
食堂		48
浴室・脱衣(男) カラン6、脱衣かご15		/
浴室・脱衣(女) カラン6、脱衣かご12		

# 活動時に想定されるリスク

野外体験活動には様々なリスクが潜んでいます。起きた場合の対処法等のリスクマネジメントを予めご理解いただいたうえで、活動を選択し、その対策をご検討ください。

## ●野外活動全般

- ・危険な動植物(ダニ、スズメバチ、ドクガの幼虫、クマ、ブユ、ウルシ、イラクサ)
- ・生水の飲用禁止(エキノコックス)
- ・天候の急変 ・落石
- ・熱中症、脱水 ・低体温症
- ・道迷い ・別行動 ・装備不足 ・携帯が繋がらない ・トイレがない



## ●川の活動

- ・滑って転倒
- ・手に物を持ち受け身できない
- ・流される
- ・濡れからくる冷え
- ・石投げ
- ・装備不足
- ・目の行き届き不備



## ●炊事、たき火の活動

- ・火傷
- ・刃物の利用
- ・熱さ(ふく射熱)
- ・脱水
- ・装備不足(ナイロン素材NG)



## ●夜の活動

- ・道迷い
- ・転倒
- ・暗さ
- ・危険個所に気付かない



## ●その他

- ・緊急連絡体制が不明瞭(教員同士、保護者への連絡)
- ・指導者の考え方の違い
- ・緊急時の対応
- ・病院への搬送方法

## ●生活面

- ・2段ベットから落ちる ・廊下を走る ・入浴時に遊ぶ
- ・寝不足 ・トイレの我慢 ・夜尿症 ・仲間割れ ・忘れ物

本活動では、スタッフが案内や安全面についても連携して対応いたしますが、児童の安全確保は指導者の皆様为主体となり、責任を持ってご対応いただきますようお願いいたします。

## <参考>

- ・自然を楽しむための注意事項(北海道環境生活部自然環境局)  
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/sizenhome/100p/100plook.html>



- ・ダニ感染症について(北海道保健福祉部健康安全局感染症対策課)  
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kst/20210922dani.html>



- ・ヒグマを正しく知ろう!(北海道環境生活部自然環境局野生動物対策課ヒグマ対策室)  
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/higuma/131740.html>



- ・リバートレッキングの注意点 (Youtube ふおれすと鉱山)  
<https://studio.youtube.com/video/nuxpGqDbNQc/edit>



## 事故事例

### 例1：二段ベッドからの転落事故

8人部屋の2段ベッドの2階部分から梯子を利用し、下りる時に足を踏み外し落下。着地に手首をついた模様。親指の付け根から手首にかけて腫れており、担任の先生が病院へ行くことを判断し、受付へ。病院一覧を使い、整形外科に電話で連絡、室蘭市立病院へ先生方の車で搬送。その後、先生より、骨折と診断され児童は自宅へ帰り翌日手術となる旨の報告を受けた。

### 例2：ダニに噛まれたことを翌朝気づく

体験活動終了後、シャワー・入浴を済ませ就寝した児童が翌朝になり、ダニが食いついているのを発見。児童が先生に報告し、市内の病院に搬送、処置を行った。

### 例3：軽度の低体温症

川の活動中に震えが止まらなくなり、軽度の低体温症と判断。本人は精神的にも不安定になり自力での歩行が困難。詳細をふおれすと鉱山へ連絡し、ふおれすと鉱山から緊急車両を出して搬送。ふおれすと鉱山では入浴準備を行い、搬送した児童をすぐに温めて回復を図った。

### 例4：軽度の熱中症

林道を歩いている途中、集団から外れ、発汗と顔が真っ赤で暑がっている様子、軽度の熱中症と判断。日陰で休ませ、上着を脱ぎ、水分・塩分補給を行い、回復を図った。

### 例5：ぜんそく薬がみつからない

活動中、児童がぜんそくの症状がでて、薬を服用しようとしたが、リュックの中のどこにしまったか確認していなかったため、時間を要した。

## ● リスクを軽減・回避するための取組み

### ● 宿泊学習実施前

<b>事前研修会（オンライン）</b>	野外体験活動でのリスクマネジメントの共有
<b>事前打合せ（現地またはオンライン）</b>	学習のねらい、活動の内容、生活面の注意事項などを共有します
<b>川のリスクマネジメント研修（現地）</b>	実際に川に入り、水温や水流の他、危険箇所などのリスクマネジメントについての講座となります
<b>その他、以下につきましては、学校側でお願いします</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動、生活面における注意事項（持ち物、服装含む）</li> <li>・緊急連絡体制、対応の想定 など</li> </ul>	

### ● 実施日

<b>当日打合せ（スタッフ、全教員）</b>	スタッフと全教員が揃い共有をおこないます。 <b>当日の天候、フィールド状況</b> などの情報提供、 <b>活動内容の確認、児童の人数、体調</b> など
<b>活動準備（教員）</b>	<b>持ち物、服装、トイレ、体調</b> の確認
<b>セーフティートーク（スタッフ）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野外での<b>危険な動植物</b>について、その<b>対処方法</b></li> <li>・活動時の<b>注意事項</b>など</li> </ul>
<b>その他</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・天候の変化や活動内容の変更、子ども達の様子についてその都度情報共有をします</li> </ul>	

# 活動時における緊急体制マニュアル

## 緊急連絡先一覧

- ・本部（ふおれすと鉱山）0143-85-2569
- ・現場リーダー（      先生）

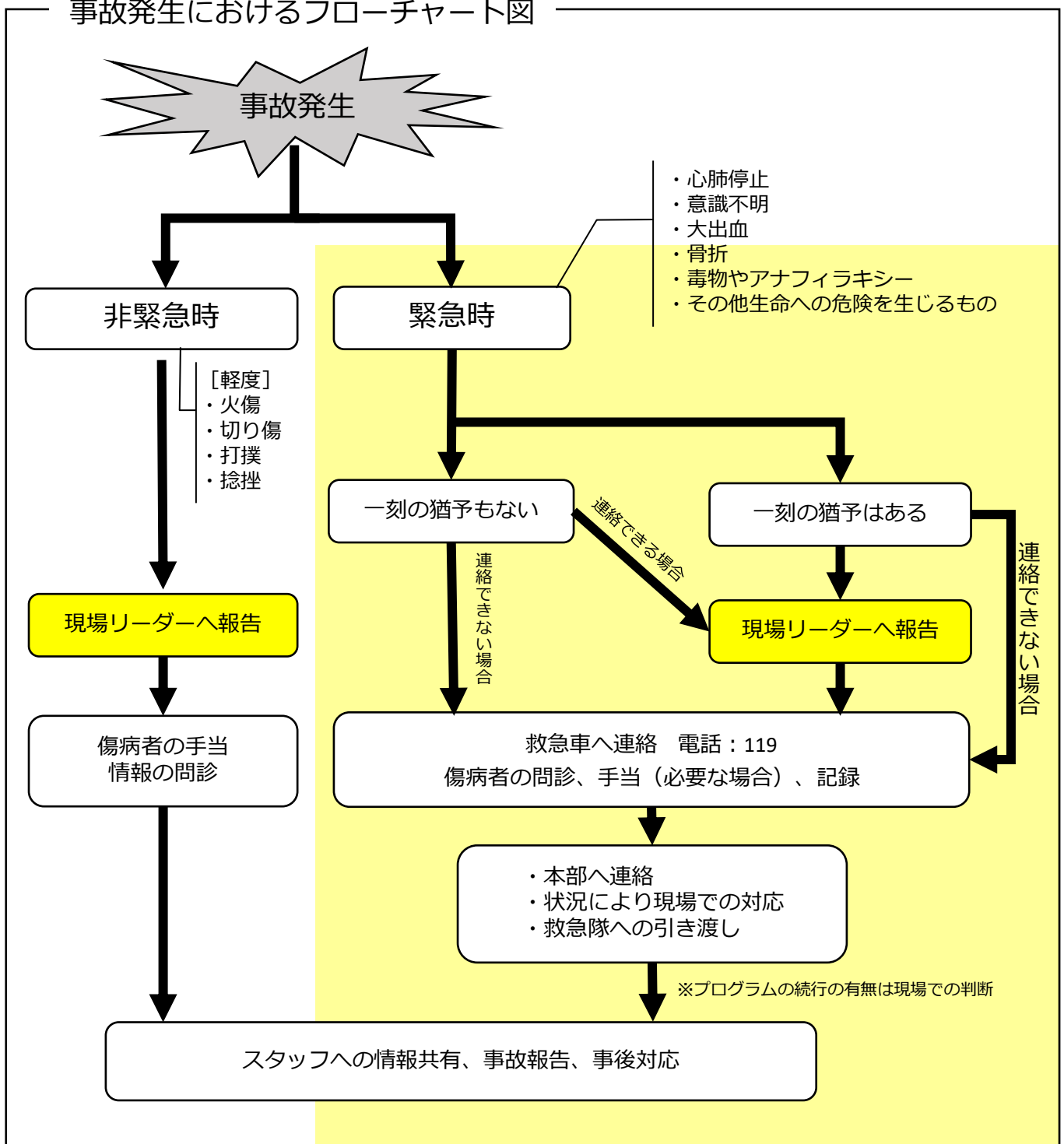
※活動前に記入してください

## 問診表

※傷病者の状態を確認するのに必要ですので必ずご記入ください

- 発生日時・時刻 \_\_\_\_\_
- 場所・環境 \_\_\_\_\_
- 名前 \_\_\_\_\_
- 年齢・性別 \_\_\_\_\_
- ケガの部位 \_\_\_\_\_
- 傷病者の状態変化 \_\_\_\_\_
- その他気になる点 \_\_\_\_\_

## 事故発生におけるフローチャート図



# 傷病別対応表一覧

事故発生においてまず自身の安全（セルフレスキュー）、参加者の安全を確保することが第一です。最善を尽くせるように常に最悪の事態を想定しておくことが求められます。まずは冷静になり、状況判断を行い、事故対応の方向性を決定しましょう。

**注意**… 医師免許を持たない物の医療行為は**違法**です。※内服薬の使用

## 非緊急時

- 火傷 … 5分から20分程度流水で冷やす。近くに水道がない場合はFAに入っている水を利用する。
- 切り傷 … 傷口を水で洗い流しガーゼで止血。その後、絆創膏などで覆うようにする。
- 打撲 … 患部を水や氷などで冷やし、できるだけ安静に努める。
- 捻挫 … 患部を冷やし、できるだけ安静に努める。またテーピングによる固定を行う。

## 緊急時

- 心肺停止 … 心肺蘇生法を行う。胸骨圧迫と人工呼吸を交互に行う。人工呼吸がためらわれる場合は、胸骨圧迫のみでいい。救急隊が来るまで絶対にやめてはいけない。

### 胸骨圧迫（30回）

- 強く、速く、絶え間なく
- ・ 胸の真ん中
- ・ 少なくとも5cmは沈むように
- ・ 1分間に100回のテンポ
- ・ 中断は最小限に



### 人工呼吸（2回）

- ・ 気道の確保
- 片手で傷病者の額を押えながら、もう一方の手の指先であごの先端を持ち上げます
- ・ 1回1秒かけて吹き込む
- ・ 胸を見て膨らむのを確認する

- 大出血 … 直接圧迫止血法を行う。傷口を確認したらガーゼやハンカチなど傷口よりも大きなものを、傷口の上に直接重ね当ててその上から手で圧迫。動脈など大きな血管からの場合は両手で体重を乗せて圧迫する。直接血液に触れないようにゴム手袋やビニール袋を利用する。またショック状態の確認を行う。

### ショック症状の見分け方

- ・ 目がうつろになる。
- ・ 表情がぼんやりする
- ・ 唇が白、紫になる
- ・ 呼吸が浅く、早くなる
- ・ 冷や汗がでる
- ・ 体が小刻みに震える



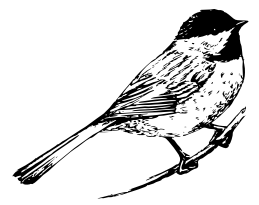
### ショック症状の対応

- ・ 水平に寝かせる
- ・ 両足を30cmほど高くする
- ・ ベルトや服を緩める
- ・ 体を保温する
- ・ 励まして、元気づける

（アナフィラキシーを含む）

- 毒物 … 体を不用意に動かさず、できるだけ安静に努める。ハチによるものならば患部を流水で洗い流し、できるだけ冷やす。
- 骨折 … 副木（添木）を当ててガーゼや包帯などで固定を行う。また、骨折かどうかの判断がつかない場合も骨折と同様に対応を行う。開放骨折の場合、傷口にガーゼを当て、その上から包帯を巻いていく。首、背骨の場合はむやみに動かさず、救急隊の到着を待つ。

# 5.ふおれすと鉱山 野外活動(春夏秋) 『服装・持ち物』check!



夏の野外活動中の写真

楽しく安全に野外活動を行うには、服装と持ち物が大事です。野外で気をつけることは、「虫・天候・気温」です。これらに対応できるようにしっかりと事前準備をしましょう。



動画はこちら!

ふおれすと鉱山のYouTubeチャンネルでも、  
野外活動の服装と持ち物について紹介しています！  
ぜひ、ご覧ください。

[https://www.youtube.com/watch?v=c\\_vJ2y-axl4&t=9s](https://www.youtube.com/watch?v=c_vJ2y-axl4&t=9s)

## ～野外活動の場合～

服装チェックリスト	チェック	項目	説明
	<input type="checkbox"/>	長そで・長ズボン	肌が出ることをおさえることで、ケガや虫刺され対策になります。かわきやすい服(化学繊維のもの)がおすすめ。ジャージなどでも大丈夫です。暑い時期は、熱中症対策として時には半袖になることも可としています。※綿(めん)素材の服は、おすすめしません。
	<input type="checkbox"/>	帽子	熱中症やケガの予防、寒さ対策にもなります。
	<input type="checkbox"/>	運動靴または長靴	活動内容や天候に合わせて用意してください。サンダルは、虫刺されやケガを防げないので野外活動中はNG!
	<input type="checkbox"/>	軍手	手のケガ、虫刺され対策。

## ～たき火活動の場合～

服装チェックリスト	<input type="checkbox"/>	長そで・長ズボン	肌が出ることを抑えることで、火傷対策になります。たき火の場合、綿素材がおすすめ。
	<input type="checkbox"/>	軍手	綿素材のものが望ましい。※すべり止めがついている軍手は、その部分が熱にとけ、あぶないのでおすすめしません。
	※	革手袋(あれば)	綿軍手より熱に強いです。
	<input type="checkbox"/>	帽子・靴	野外活動の場合と同じです

## !!! 活動に合わせた服装を選ぼう!

川活動や汗をかく活動を行う場合は、かわきやすい『化学繊維(かがくせんい)』の服がおすすめです。

たき火の場合は、燃えにくい『綿素材』の服がおすすめです。活動内容に合わせた服選びをすることでより安全に!

持ち物チェックリスト	項目	説明
<input type="checkbox"/>	リュック	リュックだと両手が使えるので、動きやすいです。
<input type="checkbox"/>	雨具(レインウェア)	雨だけでなく寒い場合にも着ます。上下別のもの(セパレートタイプ)がおすすめ。ポンチョは不向き。
<input type="checkbox"/>	防寒着	フリース、ダウンなど。寒さから身を守るもの。季節に合わせて用意してください。
<input type="checkbox"/>	飲み物	気温や活動時間に合わせた飲み物を用意してください。
<input type="checkbox"/>	タオル	首元に巻いたり、体を拭くなどに使用します。
<input type="checkbox"/>	行動食(おやつなど)	活動時間が長い場合、食べやすいものを用意しましょう。
<input type="checkbox"/>	その他必要なもの	常備薬、ごみ袋など。

# 5.ふおれすと鉾山 川活動『服装・持ち物』 check !



川活動の写真

楽しく安全に川遊びを行うには、服装と持ち物が大事です。川の水は、夏でもとても冷たく感じます。ケガや低体温症になることを防ぐためにも、しっかりと事前準備をしましょう。



動画はこちら！

ふおれすと鉾山のYouTubeチャンネルでも、川活動の服装と持ち物について紹介しています！

ぜひ、ご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=T3k6BjLXBIY>

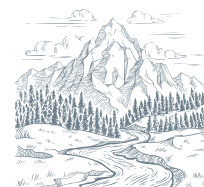
服装チェックリスト	<input type="checkbox"/>	インナー(内側)	かわきやすい下着や肌着(水着でも代用可能)
	<input type="checkbox"/>	長そで・長ズボン	肌が出ることを抑えることで、ケガや寒さ対策になります。かわきやすい服(化学繊維)がおすすめ。綿素材はおすすめしません。
	<input type="checkbox"/>	長めの靴下	くるぶしが隠れるのもの。足のケガを防ぎます。
	<input type="checkbox"/>	ぬれても良い運動靴	靴底が固い運動靴がおすすめ！(サンダルNG、ウォーターシューズ不向き)
	<input type="checkbox"/>	軍手	手のケガ予防。かわきやすいのものがおすすめ。(リバートレッキングには必須)

**肌は  
出さないで！**

## !!! 綿(めん)素材の服を、おすすめしない理由！！

綿素材の服だと、水を多く吸い込んで重くなってしまいます。また、かわきにくいのでぬれっぱなしになり、寒さから体を守ることができません！

『化学繊維』の服だと、かわきやすく、冷えから体を守ってくれます。ジャージでもOK！



持ち物チェックリスト	<input type="checkbox"/>	リュック	リュックだと両手がかえるので、活動しやすいです。 →リバートレッキングの際は、リュックを背負ったまま川を歩くので、リュックが濡れます。必ず中の荷物がぬれないように、ビニール袋にまとめてください。
	<input type="checkbox"/>	雨具(レインウェア)	雨が降ってきた場合や寒い時に着ます。 上下別のもの(セパレートタイプ)がおすすめ。ポンチョは不向き。
	<input type="checkbox"/>	防寒着	フリース、ダウンなど。寒さから身を守るもの。
	<input type="checkbox"/>	タオル	体などを拭くのに使用します。
	<input type="checkbox"/>	冷たいのと温かい飲み物	川活動は体が冷えるので、必ず温かい飲み物も用意してください。
	<input type="checkbox"/>	ぬれたものをまとめる袋	脱いだものをまとめる袋があると便利です。
	<input type="checkbox"/>	行動食(おやつなど)	活動時間が長い場合、食べやすいものを用意しましょう。
	<input type="checkbox"/>	着替え・替えの靴	川活動後の着替えなどです。館内に置いていけます。
	<input type="checkbox"/>	その他必要なもの	常備薬、ごみ袋など。
	※	PFD(ライフジャケット)	ふおれすと鉾山にて貸出を行っています
※	ヘルメット	ふおれすと鉾山にて貸出を行っています	

# 5.ふおれすと鉱山 冬の野外活動 『服装・持ち物』check！



冬の野外活動中の写真

冬活動の服装は、重ね着をしましょう。暑ければ脱ぎ、寒ければ着るといったように体温調節を行うことが大切です。楽しく安全に行うために、しっかりと準備をしましょう。



動画はこちら！

ふおれすと鉱山のYouTubeチャンネルでも、  
冬の野外活動の服装と持ち物について紹介しています！  
ぜひ、ご覧ください。

[https://www.youtube.com/watch?v=c\\_vJ2y-axl4&t=9s](https://www.youtube.com/watch?v=c_vJ2y-axl4&t=9s)

服装チェックリスト	<input type="checkbox"/>	インナー(内側)	かわきやすい下着、肌着がおすすめ。
	<input type="checkbox"/>	長そで・長ズボン	ジャージなど乾きやすい服(化学繊維)がおすすめ。ぬれると体が冷えるので、綿は適してません。
	<input type="checkbox"/>	中間着	フリースやダウンなど。寒さから身を守るもの。
	<input type="checkbox"/>	アウター(ジャケット)	スキーウェアなど。
	<input type="checkbox"/>	手袋×2	あたたかいものを用意してください。スキー用手袋でも大丈夫です。また、替えも用意しておきましょう。
	<input type="checkbox"/>	ニット帽	耳まで暖められるもの。耳当ても良いが、頭が冷え、無くす可能性があるので注意。
	<input type="checkbox"/>	ネックウォーマー	首元をあたためるだけでなく、雪が入るのも防ぎます。
	<input type="checkbox"/>	長靴またはスノーブーツ	雪が入るのを防ぐのにおすすめ。スパッツ(脚絆)があればより良い。



## 体温調節の仕方

寒さを考えて着込むことはとても大切ですが、暑くなれば着ているものを脱ぐことも大切！チャックがあるものだと脱ぎ着しやすくおすすめ。また、中間着(フリースなど)のチャックを開けるだけでもすずしくなります。

子どもは大人より多く汗をかきます。汗が冷えると風邪を引いてしまうかもしれないので、体温調節には十分気をつけましょう。

持ち物チェックリスト	<input type="checkbox"/>	リュック	リュックだと両手がふさがらず、移動の邪魔になりません。
	<input type="checkbox"/>	防寒着	フリース、ダウンなど。寒さから身を守るもの。
	<input type="checkbox"/>	冷たいのと温かい飲み物	どちらも用意しておく便利です。
	<input type="checkbox"/>	タオル	体などを拭くのに使用します。
	<input type="checkbox"/>	着替え	ぬれたままだと冷えるので、着替えを用意しましょう。
	<input type="checkbox"/>	行動食(おやつなど)	活動時間が長い場合、食べやすいものを用意しましょう。
	<input type="checkbox"/>	その他必要なもの	常備薬、カイロなど

# 服装・持ち物チェックリスト一覧表

野外活動 (春夏秋) 服装・持ち物	<input type="checkbox"/>	長そで・長ズボン (化学繊維)
	<input type="checkbox"/>	帽子
	<input type="checkbox"/>	運動靴または長靴
	<input type="checkbox"/>	軍手
	<input type="checkbox"/>	リュック
	<input type="checkbox"/>	雨具 (レインウェア)
	<input type="checkbox"/>	防寒着 (フリース、ダウンなど)
	<input type="checkbox"/>	飲み物
	<input type="checkbox"/>	タオル
	<input type="checkbox"/>	行動食 (おやつなど)
<input type="checkbox"/>	その他必要なもの (常備薬など)	

たき火 服装・持ち物	<input type="checkbox"/>	長そで・長ズボン (綿)
	<input type="checkbox"/>	軍手 (綿)
	<input type="checkbox"/>	※革手袋 (あれば)
	<input type="checkbox"/>	帽子
	<input type="checkbox"/>	運動靴か長靴
	<input type="checkbox"/>	行動食 (おやつなど)
	<input type="checkbox"/>	その他必要なもの (常備薬など)
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	

川活動 服装・持ち物	<input type="checkbox"/>	インナー (内側・化学繊維)
	<input type="checkbox"/>	長そで・長ズボン (化学繊維)
	<input type="checkbox"/>	長めの靴下
	<input type="checkbox"/>	ぬれても良い運動靴
	<input type="checkbox"/>	軍手
	<input type="checkbox"/>	リュック
	<input type="checkbox"/>	雨具 (レインウェア)
	<input type="checkbox"/>	防寒着 (フリース、ダウンなど)
	<input type="checkbox"/>	タオル
	<input type="checkbox"/>	冷たいのと温かい飲み物
	<input type="checkbox"/>	ぬれたものをまとめる袋
	<input type="checkbox"/>	行動食 (おやつなど)
	<input type="checkbox"/>	着替え・替えの靴
	<input type="checkbox"/>	その他必要なもの (常備薬など)
	※	中の荷物がぬれないように必ず大きいビニール袋にまとめてください。

野外活動 (冬) 服装・持ち物	<input type="checkbox"/>	インナー (内側・化学繊維)
	<input type="checkbox"/>	長そで・長ズボン
	<input type="checkbox"/>	中間着 (フリース、ダウンなど)
	<input type="checkbox"/>	アウター (ジャケット)
	<input type="checkbox"/>	手袋×2
	<input type="checkbox"/>	ニット帽
	<input type="checkbox"/>	ネックウォーマー
	<input type="checkbox"/>	長靴またはスノーブーツ
	<input type="checkbox"/>	リュック
	<input type="checkbox"/>	防寒着 (フリース、ダウンなど)
	<input type="checkbox"/>	冷たいのと温かい飲み物
	<input type="checkbox"/>	タオル
	<input type="checkbox"/>	着替え
	<input type="checkbox"/>	行動食 (おやつなど)
	<input type="checkbox"/>	その他必要なもの (常備薬など)

2026

ver

# ふおれすと鉱山

## 教員向け研修会

### 事前研修会

#### 事前研修会

自然体験活動の  
リスクマネジメントについて



参加費：無料

児童、生徒が野外活動を安全に楽しく行うため、リスクマネジメント（安全教育）を中心とした研修会です。

（オンライン可）

- ① 5月14日（木）15：00～16：00  
（5月～7月ご利用予定の教員の皆様）
- ② 7月29日（水）13：00～14：00  
（8月～11月ご利用予定の教員の皆様）

### 川のリスクマネジメント研修

ライフジャケットの装着方法の他、実際に川に入って、水温や水流の他、危険箇所をなどのリスクマネジメントについての研修となります。

- ① 6月20日（土）10：00～12：00  
（5月～7月ご利用予定の教員の皆様）
- ② 7月29日（水）10：00～12：00  
（8月～11月ご利用予定の教員の皆様）

### 自然体験活動事例発表会

今年度の学校活動で行われた実施プログラムの中から、成功例や事前準備、各学校での学習の取り組みなどを紹介します。

- 11月25日（水）15：30～16：30
- |           |             |
|-----------|-------------|
| 第1部（体験）   | 15：30～16：00 |
| 第2部（事例発表） | 16：00～16：30 |

※詳細は後日お知らせします



参加費：無料

お申し込み・お問い合わせ

登別市ネイチャーセンターふおれすと鉱山 登別市鉱山町8-3 TEL 0143-85-2569

mail kouzan@npo-momonga.org URL <https://forestkouzan.org/>



# ふおれすと鉱山

## 指導者養成講座

### ■コーザンネイチャーガイド（KoNG）養成講座

鉱山の自然について学び、発見、気づき、感じる心を育て、人と自然、人と人をつなげるネイチャーガイドを養成する講座です。

#### 対象・定員

高校生以上・15名

自然に興味がある方

#### 参加費

初回2,000円

各回200円

#### 日時

5月10日（日）・6月7日（日）

7月5日（日）・8月9日（日）

9月6日（日）

全5回／10：00～17：00



※RACアシスタントリーダー資格を取得することができます

### ■川の体験活動指導者養成講座

川での活動時におけるリスクマネジメント、基礎技術など講座と実践から学びます。

#### 日時

7月4日（土）

10：00～17：00（予定）

#### 対象・定員

18歳以上・10名

川活動で指導に関わる方、または関わりたい方

#### 参加費

2,000円

希望者は別途登録料



※RAC（River Activities Council）とは...とNPO法人川に学ぶ活動協議会のことで国土交通省、環境省から認定された川の指導者を養成する団体です。

※NEALリーダー資格を取得することができます

### ■自然体験活動指導者（NEALリーダー）養成講座

自然体験活動の指導、安全管理、技術など自然体験活動指導者に必要なカリキュラムを講義と実技から学びます。

#### 日時

11月27日（金）

18：30～20：30

28日（土）・29日（日）

9：00～18：00

#### 参加費

3,000円

※NEALリーダー資格

取得者は別途登録料

#### 対象・定員

18歳以上・10名

自然体験活動指導者に興味のある方

※教員資格をお持ちの方は、免除になる科目あり



※NEALとは...官民協働による新たな指導者養成カリキュラムとその認定制度を創設し、自然体験活動指導者（NEAL: Nature Experience Activity Leader）を体系的なカリキュラムに基づき養成しています。養成された指導者は、自然体験活動指導者NEALとして、全国体験活動指導者認定委員会から資格認定されます。